※※※※※※※※※※※※※（飯田ふれあい交流センター）※※※※※※※※※※※※※

こんにちは 飯田まち協 です

朝日長者物語　伝説にかかわる地名、風物　その⑥

「伝説にかかわる地名、風物」について、５箇所目は【浄水寺（じょうすいじ）】です。

浄水寺　庄内町直野内山

千町無田の東の方花牟礼山脈を越えたところ、大分郡庄内町の直野内山に観音堂がある。

これを浄水寺といい、「豊鐘善明録」や「豊後国志」などには、**浅井長治**（朝日長者）が建立したものであると書いてある。

この宝陀山浄水寺は、千年前から豊後国内で有名な真言宗の寺院で、むかしは参詣者が多く繁盛したとされているが、天正年間兵火に遭い、仏像や宝物を全部失い、山間僻地のため立ち直れず、今では二十戸ばかりの内山部落の守護する観音堂として残っている。

（「九重風物誌」より）

句集『花すすき』をいただきました!!

先日、筋湯の**甲斐加代子**さん（天籟通信・同人）がこのほど上梓した句集『花すすき』を飯田公民館に寄贈してくださいました。

この句集は、第１句集『湯けむり』（昭和６２年発行）に続く第２句集で卒寿を迎えた甲斐さんの本人曰く「自分史の集大成」です。

飯田公民館ロビーの書棚に開架していますので、お気軽にお手に取ってご覧ください。

甲斐加代子句集『花すすき』の装丁

浮き沈み　うねりに任す　花すすき

九重（くじゅう）の 文学碑 めぐり ～ 与謝野鉄幹・晶子歌碑

大いなる　師にちかつくと　似たるかな　久住の山に　引かるる心　鉄幹

久住山　阿蘇のさかひを　する谷の　外は襞さへ　無き裾野かな　晶子

心に深く尊敬する師と、この雄大な久住の自然のスケールの大きさは相通ずるものがある。鉄幹が久住の山々や広漠とした高原に魅せられての歌。　（倉田紘文編「大分の文学碑めぐり」より）

〔歌碑は、久住町鶴ヶ笹、星ふる館にある。〕

壮大に連なる九重連山、そして阿蘇山までこころよく広がっていくその裾野の雄大さを晶子が詠んだ歌。（倉田紘文編「大分の文学碑めぐり」より）

〔歌碑は、久住町あざみ台にある。〕

久住町には与謝野鉄幹・晶子の歌碑が上記２ヶ所にそれぞれ建立されている。

九重町には、瀬の本に鉄幹と晶子の歌が表と裏に刻まれためずらしい歌碑が立っている。これは、昭和４６年５月１６日、久留米市の倉田厚様の特別寄付により建立された。

忌日に訪れてみてはいかがでしょうか。

鉄幹忌「冬柏忌 3/26」　・　晶子忌「白桜忌 5/29」

毎年 2月1日 は、 九重町 町民の日 です。

昭和３０年２月１日に九重町が誕生したことを記念して、２月１日を昨年（令和６年）から「町民の日」に制定することが決まりました。